

アクティブバイスタンダー研修



ハラスメントに対して傍観者でなく、行動できる「アクティブバイスタンダー」としての意識と行動の型を身につけていただきます。

<プログラム例>

	カリキュラム	時間
アクティブバイスタンダーとは？	【ディスカッション】 ハラスメントを見かけた場面を振り返る ・バイスタンダー（傍観者）の心理 なぜ人は見て見ぬふりをしてしまうのか？ ・アクティブバイスタンダーの定義と重要性 ・ハラスメント防止における「第三者の力」	20分
アクティブ・バイスタンダーの「5D」	・5つのDとは 1. Direct（直接的に止める） 2. Distract（注意をそらす） 3. Delegate（他者に助けを求める） 4. Delay（あとで声をかける） 5. Document（記録する）	20分
ハラスメントの事例紹介	・実際にあったアクティブバイスタンダーの介入例 成功例・失敗例	20分
ケーススタディ	【ケーススタディ】 ① 会議中の性別を揶揄する発言 ② 若手に対する威圧的な指導 ③ 雑談中に広がる差別的な発言	40分
まとめと行動計画	・本日の学びの振り返り ・「自分ができる一歩」を宣言	10分
質疑応答		10分
合計		120分

※内容や時間については、お客様のご要望に合わせてアレンジします。

対象者

全社員

講師

社会保険労務士・公認心理師 新美 智美



問合せ先: 株式会社教育デザインラボ

✉ niimi@flourish-sr.jp TEL 0562-85-2642